

2023年4月4日

各位

昭和リース株式会社  
株式会社ピーステックラボ

## 株式会社ピーステックラボとの家電サブスクリプションビジネスに関する取引開始について

SBI 新生銀行グループの昭和リース株式会社(東京都中央区、代表取締役社長 平野 昇一、以下「昭和リース」)はモノの貸し借りアプリ『Alice.style』(以下、『アリススタイル』)を運営する株式会社ピーステックラボ(東京都渋谷区、代表取締役社長:村本 理恵子、以下「ピーステックラボ」)との間で、家電サブスクリプションサービスに関する取引(以下「本取引」)を開始致しました。

### 【本取引の概要】

#### ・ピーステックラボのサービスの内容

ピーステックラボは、「ちょっと貸してを、もっとみんなで」をコンセプトに、モノの貸し借りアプリ『アリススタイル』を運営しています。『Alice.style PRIME』(以下『アリスプライム』)は、月額 2,980 円(税込)で 700 種類以上のモノを自由にレンタルすることができる定額制シェアリングサービスです。「モノの貸し借りを通して、体験を平等に提供される社会を作る」という企業理念のもと、独自のシェアリングプラットフォームを活用した事業連携の強化、新規プロダクト開発等に取り組んでいます。「モノ」を取り巻く様々な社会課題を解決する社会インフラの構築を通じ、SDGs 目標「12.つくる責任 つかう責任」に寄与しております。

#### ・本取引の内容

このたびの本取引では、昭和リースが『アリスプライム』における家電機材の調達の機能を従量課金スキームでピーステックラボに提供します。これにより、ピーステックラボは家電機材調達にかかる初期負担が軽減されるとともに、家電の商品ラインナップも拡充することで、サービス利用者にとってより使いやすい環境を整えることが可能となります。稼働状況に応じた従量課金スキームでの家電機材の調達の強化を図ることにより、『アリスプライム』のサービス拡大を支援します。

なお、ピーステックラボは、SBI グループのベンチャーキャピタルである SBI インベストメント株式会社(以下、「SBI インベストメント」)が無限責任組合員を務めるベンチャー投資ファンド「SBI4&5 投資事業有限責任組合」の投資先であり、本件は SBI インベストメントからの紹介を契機とした取り組みです。

SBI 新生銀行グループは、中期経営計画「SBI 新生銀行グループの中期ビジョン」の実現に向けて「環境・社会課題解決へ向けた金融機能提供」を掲げており、このたびの協業はその具体的な取り組みのひとつです。昭和リースは今後、『アリスプライム』をはじめとしたモノサブスクリプションサービスへのビジネス展開の強化を図る中で、社会・環境分野におけるサステナビリティ課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 グループ IR・広報部

報道機関のみなさま: [SBIShinsei\\_PR@sbishinseibank.co.jp](mailto:SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp)株主・投資家のみなさま: [SBIShinsei\\_IR@sbishinseibank.co.jp](mailto:SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp)

株式会社ピーステックラボ 広報担当

[pr@alice.style](mailto:pr@alice.style)